

# 久慈川・那珂川流域における減災対策協議会

## ●令和2年度 第1回 久慈川・那珂川流域における減災対策協議会

- ・実施日：令和2年5月28日（木）15：30～16：45
- ・場所：Web会議
- ・出席者：国土交通省常陸河川国道事務所長、国土交通省久慈川緊急治水対策河川事務所長、水戸地方気象台長、宇都宮地方気象台長、茨城県土木部河川課長、茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課長、栃木県知事（代理）、水戸土木事務所長、常陸太田工事事務所長、常陸大宮土木事務所長、高萩工事事務所長、常陸大宮土木事務所大子工務所長、水戸市長、日立市長（代理）、常陸太田市長（代理）、ひたちなか市長、常陸大宮市長、那珂市長、茨城町長、大洗町長（代理）、城里町長（代理）、東海村長（書面）、大子町長、大田原市長、那須烏山市長、茂木町長、市貝町長、那珂川町長

## ●協議内容

- ・幹事会等の報告
- ・協議会等のスケジュール
- ・規約の改正
- ・令和元年度の取組実施状況
- ・取組の進捗状況

## ●協議結果

- ・大子町長、茨城県常陸大宮土木事務所大子工務所長、久慈川緊急治水対策河川事務所長を新たな構成員とすることが承認され、規約の改定が行われた。
- ・「久慈川緊急治水対策プロジェクト」「那珂川緊急治水対策プロジェクト」における取組項目を加えた令和2年度の取組内容について、了承を得られた。

## ●主な意見等

### ○当該取組の進捗状況や今後の進め方について

- ・台風第19号後の住民へのアンケート結果からも、わかりやすく多くの情報を伝達することが求められている。今後、情報伝達体制の強化を図っていく。
- ・緊急治水対策プロジェクトが円滑に進むように、市として全面的に協力する。
- ・台風第19号を踏まえて、排水ポンプ車の手配及び避難所の見直し等を進めている。
- ・コミュニティFM、公式アプリの活用を視野に、情報伝達の強化を進めている。
- ・連絡網の強化として、携帯無線機の配布を実施している。また防災行政無線と同時にメール配信サービスでも情報発信を行っている。

- ・ 地域防災の意識向上を図るため、小学生などの防災教育も進めていきたい。
- ・ 防災情報伝達のツールとして、防災・行政情報伝達システムの端末である戸別受信機の配布を続けていく。防災情報伝達アプリの普及も推進していきたいと考えている。
- ・ 台風第 19 号を踏まえて、防災体制の見直し、自治会等地元関係機関との連携強化を図っていく。
- ・ 地域防災計画の改定(令和 2 年度)に伴い、避難勧告に着目したタイムラインの見直しを行う予定。
- ・ 台風第 19 号時、土砂災害特別警戒区域に対して、レベル 4 とはどの地域が対象か、それは避難指示なのか、避難勧告なのかなど、わかりにくいという声があった。わかりやすい情報伝達を考えていきたい。
- ・ 昨年 8 月に県と合同で図上訓練を行い、台風第 19 号のときの避難に非常に役立った。単独でも継続していきたい。
- ・ 昨年、防災マップを作成した。タイムリーに作成でき、地域の人にも周知できた。既存の公共施設の多くが浸水想定範囲内に位置しているという課題があり、今後改善策を検討していきたい。
- ・ 洪水時に現場で操作員が樋門・樋管の開閉操作・管理を実施しているが、夜間には危険な状態になると考えられるため、現場操作員の安全を確保するため、遠隔化の整備を推進していきたい。
- ・ 今年までの 3 か年で、防災無線をアナログからデジタルに交換してきており、今後、防災アプリの整備も実施する。導入した IP 無線機は、台風第 19 号時は水防団との通信手段として活躍した。
- ・ 今後も引き続き避難に向けて適時適切な防災気象情報の発表に務め、また、情報改善の取組を推進していく。

#### ○避難所における新型コロナウイルス感染症対策について

- ・ 段ボール間仕切り、消毒液、大型扇風機等の配置計画を立てている。
- ・ 避難所での 3 密解消のため、親戚・友人とのつながりの活用等を検討している。
- ・ 段ボール製作会社と連携し、仕切り板の調達を考えている。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策では、3 密を避けるために避難所以外の避難場所の検討を促している(回覧等)。
- ・ 避難所設置マニュアルを策定した。備蓄品の準備を継続的に進めている。財源の確保が課題である。また避難所を増やすので、人員特に保健師が足りなくなる。
- ・ 避難所で使用する消毒薬等の資材の備蓄について、内閣府の地方創生臨時交付金が活用できる。
- ・ 避難所運営における配慮すべき事項を整理したほか、避難フローや避難所レイアウトの例を作成し、市町村に対し平時の事前準備や災害時のシミュレーションの実施を依頼している。